






暦年(年)	主な日中関係史	日中医学協会	研究助成
1972 (昭和47年)	田中角栄総理訪中、日中国交正常化(日中共同声明を發表)	日中友好協会と中華医学会との医学交流始動	
1973 (昭和48年)	在中国日本国大使館開設 在日本国中国大使館開設 神戸市・天津市友好都市提携(第1号)		
1974 (昭和49年)	大平正芳外務大臣訪中、日中貿易協定署名 日中航空協定署名 日中海運協定署名		
1975 (昭和50年)	日中漁業協定署名		
1976 (昭和51年)			
1977 (昭和52年)			
1978 (昭和53年)	園田直外務大臣訪中、日中平和友好条約に署名 鄧小平副総理訪日(中国国家指導者の初訪日) 改革開放、市場経済開始	日中友好協会内に医学学術交流小委員会設立(日中医学協会の前身)	
1979 (昭和54年)	大平正芳総理訪中(対中経済協力開始) 日本の対中国政府開発援助(ODA)の総額(2011年度まで) 円借款:3兆3,165億円 無償資金協力:1,566億円 技術協力:1,772億円		
1980 (昭和55年)	華国鋒総理訪日(中国総理の初訪日) 愛知工業大学と南京工学院、友好大学提携に調印、日中大学間交流の幕開け	4月 任意団体日中医学協会設立	
1981 (昭和56年)			
1982 (昭和57年)	趙紫陽総理訪日 鈴木善幸総理訪中		
1983 (昭和58年)			
1984 (昭和59年)	中曽根康弘総理訪中 日本からの無償資金協力・技術協力により日中友好医院開院(北京)	7月 財団設立発起人会開催 	
1985 (昭和60年)	中国青年代表団100名来日(代表:胡錦濤中国共産主義青年団第一書記)	9月 財団法人日中医学協会設立 黒川利雄(日本学士院院長)が初代会長に就任(～1987年) 9月 石館守三(笹川記念保健協力財団理事長)が初代理事に就任(～1991年) 10月 厚生大臣より試験研究法人等の証明交付 10月 財団法人日中医学協会設立披露会  医学運営委員会発足(委員長:奥田邦雄千葉大学教授) 歯科運営委員会発足(委員長:太田喜一郎日本歯科医師会器材部会委員長) 財務委員会発足(委員長:三神美和常任理事) 機関誌『日中医学』編集委員会 発足(委員長:塚田裕三常任理事) (2004年に広報委員会に名称変更)	 

医療協力事業	学術会議開催	広報事業	暦年(年)
5月 日本医師・針灸師友好訪中代表団の派遣			1972 (昭和47年)
5月 日本医学者友好代表団の派遣 10月 中華医学会医学考察団の招請 11月 中華医学会医学代表団の招請 11月 第2次日本医師・針灸師友好訪中代表団の派遣			1973 (昭和48年)
			1974 (昭和49年)
2月 日本医学界友好代表団の派遣 10月 日本医学界友好代表団の派遣 11月 中華医学会医学代表団の派遣			1975 (昭和50年)
3月 心臓ペースメーカー国際会議参加代表団の招請			1976 (昭和51年)
9月 日本医学者友好代表団の派遣			1977 (昭和52年)
5月 日中友好婦産科代表団の派遣 6月 医学交流に関する打合わせ代表団の派遣 8月 日本医学学術代表団の派遣(放射線、ME関係)			1978 (昭和53年)
3月 中華医学会眼科代表団の招請 5月 日本医学学術代表団の派遣(内科系) 8月 日本超音波医学学術代表団の派遣			1979 (昭和54年)
5月 中国中医学会代表団との交流(東京) 5月 中国医学科学院人工心臓視察団との懇談(東京) 8月 日本公衆衛生代表団の派遣 8月 癌化学療法に関する訪中団の派遣 8月 日中医学交流訪中団の派遣 9月 北京医院心臓血管・前立腺視察団の招請	11月 日中医学シンポジウム-がんの疫学、早期発見と対策-開催(東京)	10月 機関誌「日中医学ニュース」創刊 	1980 (昭和55年)
3月 てんかん学視察訪中団の派遣(北京) 5月 中国脳血管疾患学術会議参加代表団の派遣(蘇州) 5月 北京市結核病研究所医師の招請(学術交流) 9月 日本眼科代表団の派遣(北京・上海・桂林・広州) 9月 神経関係3国際会議参加代表団の招請 9月 上海市胃腸予防研究視察団の招請 10月 日本寄生虫病学術代表団の派遣(上海) 12月 日中友好医院起工式出席(北京)	11月 日中医学会-日中における環境医学の進歩、肝疾患の最近の趨勢-開催(東京)【東方医学会研究会と共催】	「日中医学ニュース」NO.2~3発行	1981 (昭和56年)
1982年度訪日研修生の招請: 3カ月~2年、計6名 1月 上海市小児血管外科視察団の招請 3月 中国精神神経医学代表団の招請 3月 中華医学会秘書長との懇談(東京) 3月 中国精神神経医学代表団の招請 4月 ギミエン財団招請中国代表との懇談(東京) 5月 日本産婦人科訪中代表団の派遣 5月 第16回国際皮膚科学会参加代表の招請 7月 日本精神医学代表団の派遣 7月 中華医学会副会長との懇談(東京) 9月 日本臨床免疫代表団の派遣 10月 日本皮膚科学代表団の派遣 10月 北京市医薬総公司講演会参加代表の派遣(北京)	3月 中医学講演会【協賛】 10月 消化器疾患と漢方療法講演会開催(東京) 10月 第1回日中天然薬物シンポジウム開催(東京) 10月 第2回日中寄生虫病学セミナー【協賛】	「日中医学ニュース」NO.4~5発行	1982 (昭和57年)
1983年度訪日研修生の招請: 3カ月~6カ月、計5名 1月 臨床病理学中国代表団招請打ち合わせのための専門家派遣(北京) 3月 日中眼科シンポジウム代表団の派遣(上海) 3月 中華医学会代表団の招請 5月 中国心臓学会参加代表団の派遣(成都) 5月 北京市医薬総公司講演会参加代表の派遣(北京) 8月 日本超音波医学学術代表団の派遣 9月 日本臨床歯科学会代表団の派遣 10月 日本泌尿器科学訪中友好医師団の派遣 10月 栃木県漢方研究会学術訪中団の派遣 10月 中国医学研修生との懇談(東京) 10月 中国臨床病理代表団の招請 11月 日本寄生虫病学代表団の派遣 11月 日中眼科シンポジウム中国代表の招請 11月 第71回FDI年次世界歯学大会中国代表の招請	4月 中国計画生育委員会銭信忠主任(衛生部顧問)講演会及び同氏をかこむ医師の会開催(東京) 8月 第1回日中・中医学研究会【協賛】 11月 日中心臓病シンポジウム-克山病と心筋症-開催(東京)【後援】	「日中医学ニュース」NO.6~7発行	1983 (昭和58年)
1984年度訪日研修生の招請: 2年間、計1名 3月 浜松医科大学学生シルクロード研究会訪中団の派遣 4月 臨床薬理学代表団の派遣 5月 中華医学会遼寧省分会代表団の招請 6月 日本産婦人科訪中団の派遣 7月 寄生虫病学交流のための専門家派遣 7月 中医研究院研究者の招請 8月 東京都歯科医師会訪中団の派遣 8月 胸部外科学交流会のための専門家派遣 8月 日中精神医学研究会参加代表団の招請 9月 皮膚科学交流のための専門家派遣 10月 順天堂大学医学史学研究所訪中団の派遣 10月 中日友好医院開院式典出席(北京) 10月 群馬県東洋医学研究会訪中団の派遣 11月 抗菌素研究者訪中団の派遣 11月 失明予防セミナー参加訪日団の招請 11月 第2回アジアにおける小児及び若年糖尿病のシンポジウム参加訪日団の招請	8月 日中精神医学研究会の開催 9月 第2回日中・中医学研究会(横浜・神戸・東京・福岡)【協賛】 10月 胃癌の診断と治療シンポジウム開催(上海)【上海市科学技術委員会と共催】 11月 第3回日中天然薬物シンポジウム開催(北京)	「日中医学ニュース」NO.8~9発行	1984 (昭和59年)
1985年度訪日研修生の招請: 2カ月~1年間、計5名 9月 慶応義塾大学薬剤部長の派遣 10月 中国医学代表団(衛生部派遣)の招請 10月 研修医指導教官代表団の派遣(北京・南京・成都・ウルムチ・広州) 11月 中国看護教育視察団(衛生部派遣)の招請 11月 中日友好医院医師の招請(学会参加) 11月 第5回医療情報学会連合会参加中国代表団の招請 11月 国立予防衛生研究所寄生虫部長の派遣 11月 日中医学協会代表団の派遣(設立挨拶)(北京) 12月 日本歯科医療開発研究会訪中団の派遣(成都)	9月 第3回日中・中医学研究会開催(横浜・神戸)【協賛】 10月 第5回日中超音波医学学術交流会開催(北京・成都・上海・蘇州) 11月 歯科医用高分子研究に関する学術交流(北京)	「日中医学ニュース」NO.10~11発行	1985 (昭和60年)

暦年(年)	主な日中関係史	日中医学協会	研究助成
1986 (昭和61年)	中曽根康弘総理訪中	薬学運営委員会発足(委員長:柴田承二常任理事) 笹川医学奨学金制度中国医学研修生委員会発足(委員長:吉利和日本赤十字社医療センター院長) 4月 衛生部代表団との会議 	武田科学振興財団助成事業(中華医学会派遣医学研修生招請)への協力 公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 研究助成事業開始-初年度助成件数3件、助成額350万円(調査・共同研究助成) 日中医学協会、笹川記念保健協力財団、中国衛生部が「笹川医学奨学金制度」(日本財団助成事業)協定書に調印-10年間で1,000名の研究者を日本に招請 
1987 (昭和62年)		医学・歯学・薬学合同運営委員会開催、研究助成事業を含む日中医学協力について協議	武田科学振興財団助成事業(中華医学会派遣医学研修生招請)への協力 公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 研究助成事業として、調査・共同研究助成の他に、中国研究者招聘助成、日本人研究者派遣助成、在留中国人研究者助成、学会助成を開始。1987年度助成件数25件、助成額1,856万円 9月 笹川医学奨学金制度第1期生49名招請
1988 (昭和63年)	竹下登総理訪中		武田科学振興財団助成事業(中華医学会派遣医学研修生招請)への協力 公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 3月 笹川医学奨学金制度第2期生50名招請 4月 1988年度共同研究助成件数37件、助成額2,309万円 9月 笹川医学奨学金制度第3期生46名招請
1989 (平成元年)	李鹏総理訪日	4月 石館守三(笹川記念保健協力財団理事長)が会長に就任(~1991年) ※理事長・会長兼務 予防医学運営委員会発足 	武田科学振興財団助成事業(中華医学会派遣医学研修生招請)への協力 公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 1989年度研究助成件数32件、助成額2,285万円 4月 笹川医学奨学金制度第4期生52名招請 9月 笹川医学奨学金制度第5期生53名招請
1990 (平成2年)			武田科学振興財団助成事業(中華医学会派遣医学研修生招請)への協力 公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 1990年度研究助成件数28件、助成額2,158万円 4月 笹川医学奨学金制度第6期生52名招請 9月 笹川医学奨学金制度第7期生50名招請
1991 (平成3年)	海部俊樹総理訪中		武田科学振興財団助成事業(中華医学会派遣医学研修生招請)への協力 公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 1991年度研究助成件数30件、助成額2,243万円 4月 笹川医学奨学金制度第8期生50名招請 8月 笹川医学奨学金制度5周年記念式典(北京)  8月 笹川医学奨学金進修生同学会(同窓会)が発足(以後、笹川同学会)。会員の親睦と相互の向上、日中医学交流の発展に寄与することを目的とする 9月 笹川医学奨学金制度第9期生49名招請
1992 (平成4年)	江沢民総書記訪日 日中国交正常化20周年 天皇皇后両陛下が初の訪中	4月 懸田克躬(順天堂大学学長)が会長に就任(~1995年)  4月 羽田春寛(日本医師会顧問)が理事長に就任(~1995年)  笹川医学奨学金制度特別研究者選考委員会発足	武田科学振興財団助成事業(中華医学会派遣医学研修生招請)への協力 公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 1992年度研究助成件数24件、助成額1,654万円 4月 笹川医学奨学金制度第10期生51名招請 4月 笹川医学奨学金制度で招請した研究者を再度招請する特別研究者制度開始(以降2007年まで継続) 9月 笹川医学奨学金制度第11期生51名招請

医療協力事業	学術会議開催	広報事業	暦年(年)
<p>1986年度訪日研修生の招請：2週間～1年間、計9名</p> <p>1月 慶應義塾大学医学部日中医学交流協会代表者の派遣 2月 中華医学会代表団歓迎会(東京・大阪) 2月 吉林省老年病代表団の招請 3月 京都漢方研究会訪中団の派遣(上海) 3月 浜松医科大学学生シルクロード研究会訪中団の派遣 5月 中国眼科代表団の招請 5月 日本歯科医療開発研究会第3次訪中団の派遣(上海・蘭州・敦煌・酒泉・嘉峪関・北京) 8月 東方医学研究会訪中団の派遣(北京・瀋陽) 8月 抗菌素研究者訪中団の派遣(西安・蘭州・敦煌・北京) 9月 歯科学術交流代表団の派遣(北京・上海) 9月 日本老年病学会代表団の派遣(北京) 9月 整体療法経験交流のための専門家派遣(長春) 10月 日本皮膚科学訪中団の派遣(北京・成都・桂林・広州) 10月 中国国家医薬管理局GLP視察団の招請 10月 中華医学会超音波代表団の招請 10月 神奈川県漢方研究会訪中団の派遣(上海・杭州)</p>	<p>2月 日中肝細胞癌・肝炎シンポジウム開催(東京) 9月 第2回日中医学交流会-高血圧・腎不全・胆石症・結核-(東京)【後援】 9月 第4回日中・中医学研究会(横浜・神戸)【協賛】 10月 日中脳卒中合同会議(東京)【後援】 10月 南京呼吸不全シンポジウム開催(南京) 11月 第5回日中寄生虫病学シンポジウム開催(北京・上海) 11月 第3回日中天然薬物シンポジウム開催(東京)</p>	<p>10月 機関誌「日中医学」創刊</p>  <p>「Proceedings of Japan-China Symposium on Hepatocellular Carcinoma and Viral Hepatitis」発行</p>	<p>1986 (昭和61年)</p>
<p>1987年度訪日研修生の招請：1ヵ月～2年間、計15名</p> <p>1月 天津市生物医学工学学会代表団の招請 1月 慶應義塾大学医学部日中医学交流協会第2次訪中団の派遣(北京・長春・蘇州・上海) 6月 吉林省医学代表団の招請 8月 日本歯科医療開発研究会第4次訪中団の派遣(北京、西安) 12月 日本超音波医学会代表団の派遣(北京)</p>	<p>5月 第1回中日友好糖尿病病交流会開催(北京)【後援】 6月 第1回日中医学交流会-中国医学教育・研究体制の現況-開催(講演：陳敏章衛生部長)(東京・仙台・大阪) 9月 第5回日中・中医学研究会(横浜・神戸)【協賛】 9月 第1回日中東洋医学会議(東京)【後援】</p>	<p>「日中医学」VOL.2発行(年4回)</p>	<p>1987 (昭和62年)</p>
<p>1988年度訪日研修生の招請：3ヵ月～1年半、計16名</p> <p>3月 日本看護協会代表団の派遣(北京) 5月 北京友誼医院代表団の招請(病院参観) 5月 上海第二医学院医師の招請(病院参観) 6月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招請(団長：趙同彬外事司副司長) 8月 日本歯科医療開発研究会第5次訪中団の派遣(北京・重慶・宜昌・武漢・上海) 8月 慶應義塾大学医学部日中医学交流協会第4次訪中団の派遣(北京・西安・ウルムチ・長春・上海) 8月 浜松医科大学学生シルクロード研究会第3次訪中団の派遣(大連・瀋陽・長春・ハルビン・北京・大同・フフホト・ウラントク・包頭) 8月 日中医学協会運営委員会代表団の派遣(北京) 9月 中国衛生部母子保健視察団の招請 9月 中医研究院中薬研究所長の招請(学会参加) 9月 北京同仁医院医師の招請(病院参観) 10月 てんかん学交流代表団の派遣(北京) 10月 中日友好医院医師の招請(学会参加) 10月 北京医科大学医師の招請(学会参加) 11月 日本歯科医学会代表団の派遣(北京・上海) 12月 中国医療費研究視察団の招請 12月 中国医療視察訪中団の派遣(南京・成都・昆明・上海)(中華医学会招請)</p>	<p>3月 第1回日中医学交流会-日中老年病学シンポジウム開催(北京)【中華医学会と共催】 9月 第1回日本・中国合同皮膚科学術会議(北京)【後援】 9月 日中・中医学研究討論会(大連)【協賛】 10月 第2回日中医学交流会-中国の医学研究体制-開催(講演：顧英奇衛生部副部长)(東京) 11月 第4回中日天然薬物学術討論会開催(北京) 12月 第2回日中医学交流会-上咽頭がんシンポジウム開催(広州)【中華医学会と共催】</p>	<p>「日中医学」VOL.3発行(年4回)</p>	<p>1988 (昭和63年)</p>
<p>1989年度訪日研修生の招請：3ヵ月～2年半、計14名</p> <p>1月 吉林省地方病科学委員会訪日団の招請 5月 中国薬科大学訪日団の招請 11月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招請(団長：宋允学外事司副司長)</p>	<p>1月 「アジア地域における学術交流と先端医療技術の移転」国際シンポジウム(神戸)【後援】 8月 日中リハビリテーション看護学会議開催(弘前) 10月 第2回日中友好糖尿病シンポジウム開催(福岡) 10月 第5回日中循環器病交流会議(京都)【後援】 11月 第1回日中大腸癌検討会開催(東京) 12月 第3回日中医学交流会-ウイルス病学シンポジウム開催(大連)【中華医学会と共催】</p>	<p>「日中医学」VOL.4発行(年4回)</p>	<p>1989 (平成元年)</p>
<p>1990年度訪日研修生の招請：3ヵ月～1年、計16名</p> <p>6月 産婦人科学視察団の派遣(上海・蘇州・桂林・西安・北京) 7月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招請(団長：趙同彬外事司副司長) 7月 中華医学会代表団の招請 8月 人間ドック学会参加訪日団の招請 8月 慶應義塾大学医学部日中医学交流協会第6次訪中団の派遣(新疆・河南・長春・瀋陽・北京) 9月 中華医学会代表団の招請 9月 経尿道的前立腺切除術技術交流のための専門家派遣 9月 日中歯科医療開発友好会第9次訪中団の派遣(上海・長春・北京)</p>	<p>10月 第2回日中大腸癌検討会開催(北京) 10月 第6回国際東洋医学会(東京)【後援】 10月 東洋医学と微小循環科学に関する日中シンポジウム(大阪)【後援】 11月 日中医学交流会-中国の環境衛生-開催(講演：何界生衛生部副部长)(東京) 11月 第2回国際中医腫瘍学術研究会(北京)【後援】 11月 第7回日中寄生虫病学セミナー(広州)【後援】 11月 第2回日本・中国合同皮膚科学術会議(上海)【後援】</p>	<p>「日中医学」VOL.5発行(年4回)</p>	<p>1990 (平成2年)</p>
<p>1991年度訪日研修生の招請：6ヵ月～1年、計8名</p> <p>4月 天津市老年病視察団の招請 6月 中国医学代表団の招請 6月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招請(団長：趙同彬外事司副司長) 8月 日中医学医療開発友好会第10次訪中団の派遣(北京・済南・曲阜・上海) 8月 慶應義塾大学医学部日中医学交流協会第7次訪中団の派遣(上海・桂林・西安・北京・瀋陽・長春・広州・香港) 9月 中国薬品立法視察団の招請 9月 中国衛生部孫隆梅副部長訪日参観手配 11月 中国都市衛生視察団の招請 11月 予防医学(公衆衛生)打ち合わせのための代表派遣(北京・天津)</p>	<p>1月 第4回日中医学交流会-労働衛生シンポジウム開催(唐山)【中華予防医学会と共催】 4月 第1回日中肝胆膵シンポジウム(北京)【後援】 8月 日中がんシンポジウム(北京)【後援】 8月 日中看護学術シンポジウム(北京)【後援】 9月 第5回医学生のための漢方医学セミナー開催(三重)【協賛】 9月 第7回日中循環器病交流会議(神戸)【後援】 10月 第3回日中友好糖尿病シンポジウム(上海)【後援】 10月 日中・中医学研究討論会(上海)【協賛】 11月 日中医学交流会-中国の老人病の現状と課題-開催(講演：顧英奇衛生部副部长)(東京)</p>	<p>「日中医学」VOL.6発行(年4回) 「Cancer in China and Japan」Selected Papers from China-Japan on Oncology」発行 「和・英・漢対照脳神経外科用語」出版への協賛</p>	<p>1991 (平成3年)</p>
<p>1992年度訪日研修生の招請：3ヵ月～1年、計10名</p> <p>5月 学校歯科保健視察団(第1団)の派遣(北京・大連) 6月 中国医学代表団の招請 6月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招請(団長：趙同彬外事司副司長) 7月 学校歯科保健視察団(第2団)の派遣(北京・ハルビン・瀋陽・大連) 8月 慶應義塾大学医学部日中医学交流協会第8次訪中団の派遣(北京・長春・瀋陽・西安・トルファン・ウルムチ・広州) 11月 中国医科大学中日医学教育センターにレントゲン車を寄贈(安達恵氏)への協力</p>	<p>4月 第5回日中医学交流会-環境衛生学シンポジウム開催(鄭州)【中華予防医学会と共催】 7月 第2回日中国際真菌会議(北京)【後援】 8月 第6回医学生のための漢方医学セミナー開催(三重)【協賛】 10月 第3回日本-中国合同皮膚科学術会議(大連)【後援】 11月 日中医学大会1992開催(北京)-日本調事務局を担当</p>  <p>11月 第6回日中医学交流会-日中脳血管疾患シンポジウム開催(北京) 12月 第3回日中大腸癌検討委員会合同シンポジウム(栃木)【後援】</p>	<p>「日中医学」VOL.7発行(年4回) 表紙リニューアル</p>  <p>9月 「中国医科・歯科・薬科大学・研究所便覧」(日中医学VOL.7別冊)発行</p>	<p>1992 (平成4年)</p>

暦年(年)	主な日中関係史	日中医学協会	研究助成
1993 (平成5年)			武田科学振興財団助成事業(中華医学会派遣医学研修生招請)への協力 公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 1月 笹川医学奨学金制度特別研究者第1期生10名招請 4月 1993年度研究助成件数21件、助成額1,410万円 4月 笹川医学奨学金制度第12期生52名招請 9月 笹川医学奨学金制度第13期生45名招請 10月 笹川医学奨学金制度特別研究者第2期生10名招請
1994 (平成6年)	細川護熙総理訪中		武田科学振興財団助成事業(中華医学会派遣医学研修生招請)への協力 公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 1994年度研究助成件数30件、助成額2,239万円 4月 笹川医学奨学金制度第14期生51名招請 4月 笹川医学奨学金制度特別研究者第3期生10名招請 10月 笹川医学奨学金制度第15期生49名招請
1995 (平成7年)	阪神・淡路大震災発生、中国が緊急援助物資を提供 中国医科大学中日医学教育センター臨床医学教育プロジェクトに日本が技術協力 村山富市総理訪中 江沢民国家主席、銭其琛副総理兼外交部長訪日(大阪APEC)	5月 財団設立10周年記念祝賀会開催(東京) 7月 中島章(順天堂大学名誉教授)が理事長に就任(～2001年)  9月 財団設立10周年記念行事開催(東京)  (写真 左:井出正一厚生大臣、右:陳敏章中国衛生部部長) 中日友好医院に関する専門委員会発足(後に合同運営委員会に統合) 公衆衛生専門委員会発足	武田科学振興財団助成事業(中華医学会派遣医学研修生招請)への協力 公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 1995年度研究助成件数24件、助成額1,900万円 4月 笹川医学奨学金制度第16期生52名招請 4月 笹川医学奨学金制度特別研究者第4期生10名招請 8月 毎日新聞紙面「日中医学の架け橋」(笹川奨学金制度特集)への協力 10月 笹川医学奨学金制度第17期生47名招請
1996 (平成8年)	雲南省地震発生、日本が30万ドルを緊急援助 安徽省等の洪水災害に日本が30万ドルを緊急援助	5月 岡本道雄(京都大学名誉教授)が会長に就任(～2002年)  医学・歯学・薬学・公衆衛生・中日友好医院各専門委員が一堂に会した合同委員会を開催、以降、合同委員会は各専門委員会の代表で開催(委員長:齋藤洋一大阪府済生会中津病院院長)	公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 共同研究等助成事業への日本財団補助金交付開始、1996年度研究助成件数39件、助成額2,617万円 4月 笹川医学奨学金制度第18期生53名招請 4月 笹川医学奨学金制度特別研究者第5期生10名招請 8月 日中医学協会、笹川記念保健協力財団、中国衛生部が「笹川医学奨学金第二次制度に関する協定書」に調印、本制度の10年間の継続が決定。制度の名称を「日中笹川医学研究者制度」に変更。研究者年間80名、特別研究者年間20名を招聘  10月 笹川医学奨学金制度第19期生48名招請
1997 (平成9年)	橋本龍太郎総理訪中 李鵬総理訪日		公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 1997年度研究助成件数46件、助成額3,090万円 4月 笹川医学奨学金制度第20期生50名招請 4月 笹川医学奨学金制度特別研究者第6期生10名招請 12月 笹川医学奨学金制度10周年記念式典(北京)
1998 (平成10年)	日中平和友好条約締結20周年 江沢民国家主席訪日-平和と発展のための友好協力パートナーシップの構築に関する日中共同宣言を発表		公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 1998年度研究助成件数44件、助成額3,020万円 4月 日中笹川医学研究者制度第21期生78名招請 4月 日中笹川医学研究者制度特別研究者第7期生20名招請








医療協力事業	学術会議開催	広報事業	暦年(年)
<p>1993年度訪日研修生の招請：4カ月～1年、計13名 ハルビン医科大学への科学測定用機器11セット無償供与(関西医科大学齊藤園彦名誉教授、田辺製薬㈱)への協力 中国医科大学中日医学教育センター附属病院へのベットの無償供与(順天堂大学)への協力</p> <p>4月 中華医学会代表団の招請 4月 中華医学会視察団の招請 6月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招請(団長：趙同彬外事司副司長) 7月 中日聯誼院開院式典出席(長春) 8月 慶應義塾大学医学部日中医学交流協会第9次訪中団の派遣(北京・長春・瀋陽・西安・上海) 9月 Machado-Joseph病研究に関する学術交流のための専門家派遣(北京) 9月 日中歯学医療開発友好会第12次訪中団の派遣(北京・天津) 9月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(長春) 10月 中国全国防疫ステーション所長セミナーへの代表派遣(北京・泰安) 10月 中日友好病院に対する日本政府の協力終結(1992年10月)に伴い、日中医学協会が同病院への専門家派遣事業を開始、初回8名派遣 10月 日本脳卒中学会訪中団の派遣(北京・上海) 11月 中日友好病院院長の招請</p>	<p>2月 第1回日中伝統医学シンポジウム(東京)【後援】 5月 第6回日中医学交流会－母子保健と学校保健シンポジウム開催(無錫)【中華予防医学会と共催】 5月 第2回日中肝胆膵シンポジウム(西安)【後援】 8月 第7回医学生のための漢方医学セミナー開催(三重)【協賛】 10月 第3回日中甲状腺会議(京都)【後援】 10月 第4回日中友好糖尿病シンポジウム(横浜)【後援】 11月 日中医学交流会議－日中医学交流の現状と将来－開催(講演：顧英奇衛生部副部長)(東京)</p>	<p>【日中医学】VOL.8発行(年4回)</p>	<p>1993 (平成5年)</p>
<p>1994年度訪日研修生の招請：3カ月～1年、計7名 中日友好病院への専門家派遣(6名)</p> <p>2月 中華医学会第21回会員代表大会出席(北京) 4月 中華医学会対外連絡部員の招請 4月 予防医学領域への協力のための調査団の派遣(北京・蘇州・上海) 5月 中華医学会副会長の招請 5月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招請(団長：趙同彬外事司副司長) 5月 中国医科大学中日医学教育センター附属病院開院式典出席(瀋陽) 8月 中国衛生部代表団の招請(団長：殷大奎衛生部副部長) 8月 慶應義塾大学医学部日中医学交流協会第10次訪中団の派遣(北京・長春・瀋陽・西安・敦煌・桂林・上海) 8月 中華予防医学会公衆衛生管理セミナーへの講師派遣(西安) 8月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(西安) 8月 中国在留邦人の医療対策についての意見交換会(労働福祉事業団、海外法人医療基金、日中医学協会) 9月 吉林省地方第一防治研究所医師の招請(学術交流会参加) 10月 中日友好病院創立10周年記念式典出席(北京) 11月 海外法人医療基金の中国医療調査に対する協力・専門家派遣(上海・蘇州・南京・広州・深圳)</p>	<p>5月 第7回日中医学交流会－消毒学シンポジウム開催(武漢)【中華予防医学会と共催】 6月 第9回日中寄生虫病学セミナー(上海)【後援】 8月 第4回国際アジア伝統医学大会(東京)【後援】 8月 第8回医学生のための漢方医学セミナー開催(三重)【協賛】 9月 第4回日本－中国合同皮膚科学術会議(成都)【後援】 10月 第4回日中大腸癌検討会シンポジウム(杭州)【後援】 10月 小児糖尿病学及び小児内分泌学に関する北京国際シンポジウム開催(北京) 10月 北京日本人会健康セミナー開催(講演と医療相談)(北京) 11月 日中医学交流会議－中国と日本の中西医結合－開催(講演：張文康衛生部副部長)(仙台・東京)</p>	<p>【日中医学】VOL.9発行(年4回)</p>	<p>1994 (平成6年)</p>
<p>1995年度訪日研修生の招請：3カ月～1年、計3名 中日友好病院への専門家派遣(6名) 中華医学会、北京医院への産婦人科医療機器無償供与(今泉英明日中医学協会評議員、トーマス㈱)への協力 日中友好歯科診療室への歯科器材無償供与(HPI研究所、日中医学協会会員有志)</p> <p>3月 中日友好病院病院長視察団の招請 6月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(杭州) 7月 中華予防医学会公衆衛生管理セミナーへの講師派遣(内モンゴル自治区) 7月 内モンゴル自治区のヒ素中毒の実態調査に対する協力・専門家派遣 7月 中国医学訪日団の招請 7月 中国紅十字顧英奇副会長(前衛生部副部長)との懇談(東京) 7月 中国医科大学学長との懇談(東京) 8月 慶應義塾大学医学部日中医学交流協会第11次訪中団の派遣(北京・長春・瀋陽・西安・上海) 9月 日中経済協会代表団100名に同行する医師の派遣(北京・重慶・武漢) 10月 中国衛生部日本国医師試験制度視察団の招請 10月 海外法人医療基金の中国医療調査に対する協力・専門家派遣(成都、重慶、武漢) 11月 中国衛生部老年病視察団の招請 11月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招請(団長：趙同彬外事司副司長) 11月 中華医学会創立80周年記念式典出席(北京) 11月 中華医学会上海分会「中日友好歯科診療室」開院記念式典出席(上海) 11月 中華予防医学会秘書長との懇談(東京) 12月 中華医学会上海分会秘書長との懇談(東京)</p>	<p>4月 第8回日中医学交流会－プライマリヘルスケアシンポジウム開催(杭州)【中華予防医学会と共催】 4月 第3回日中肝胆膵シンポジウム(名古屋)【後援】 5月 財団設立10周年記念講演開催(講演：陳敏章中国衛生部部長) 第9回医学生のための漢方医学セミナー開催(三重)【協賛】 9月 第3回日中－中国国際真菌学会議(杭州)【後援】 9月 財団設立10周年記念シンポジウム－日中医学学術交流の過去・現在・未来－開催(東京)</p>  <p>11月 第1回北京医科大学・癌研究会病院腫瘍外科検討会(北京)【後援】 11月 第1回日中解剖学シンポジウム(東京)【後援】</p>	<p>【日中医学】VOL.10発行(年4回)</p>	<p>1995 (平成7年)</p>
<p>1996年度訪日研修生の招請：3カ月～1年、計4名 中日友好病院への専門家派遣(7名)</p> <p>3月 中日友好病院副院長との懇談(東京) 3月 天津市センター婦産科病院院長の招請 5月 中日友好歯科診療室への協力・専門家派遣(上海) 6月 中日友好病院日本側合同協議団の派遣(北京) 7月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招請(団長：高細水国際合作司副司長) 7月 中華予防医学会公衆衛生管理セミナーへの講師派遣(広州) 8月 中日友好歯科診療室への協力・専門家派遣(上海) 8月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(成都) 10月 中国都市衛生視察団の招請 10月 中国公費医療視察団の招請 11月 上海市副市長の招請 11月 内モンゴル自治区のヒ素中毒の実態調査に対する協力・専門家派遣</p>	<p>6月 第10回日中寄生虫病学セミナー(東京)【後援】 8月 第10回医学生のための漢方医学セミナー開催(三重)【後援】 9月 第5回日中友好糖尿病シンポジウム(西安)【後援】 9月 第4回日中血液学シンポジウム(京都)【後援】 10月 第5回日中大腸癌検討会開催(東京) 10月 第2回北京医科大学・癌研究会病院腫瘍外科検討会(東京)【後援】 10月 第5回日本－中国合同皮膚科学術会議(成都)【後援】 10月 第3回日中中小児てんかん・神経免疫学シンポジウム(北京)【後援】 11月 日中予防医学交流会議－生殖と健康シンポジウム開催(成都)</p>	<p>【日中医学】VOL.11発行(年4回)</p>	<p>1996 (平成8年)</p>
<p>1997年度訪日研修生の招請：2カ月～1年、計5名 中日友好病院への専門家派遣(7名)</p> <p>6月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招請(団長：高細水国際合作司副司長) 6月 中日友好歯科診療室への協力・専門家派遣(上海)・招請 8月 内モンゴル自治区のヒ素中毒の実態調査に対する協力・専門家派遣 12月 名古屋第一赤十字病院と南京鼓楼医院の日中研究交流事業に対する協力</p>	<p>1月 日中医学交流会議－感染症と心臓外科－開催(講演：殷大奎衛生部副部長)(東京) 5月 第3回日中大腸肛門病学術交流会(北京)【後援】 5月 第3回日中核医学会議開催(上海)【後援】 8月 第2回日中リハビリテーション看護会議(弘前)【後援】 8月 第11回医学生のための漢方医学セミナー開催(三重)【後援】 10月 銭信忠元中国衛生部部長特別講演会開催(東京) 10月 第9回循環器病学術会議(西安)【後援】 10月 第3回癌研北京腫瘍外科検討会(北京)【後援】</p>	<p>【日中医学】VOL.12発行(年4回)</p>	<p>1997 (平成9年)</p>
<p>1998年度訪日研修生の招請：2カ月、計3名 中日友好病院への専門家派遣(7名)</p> <p>2月 中国予防医学視察団の招請 3月 中国衛生部国際合作センター派遣眼科医師研修事業(3名) 4月 中国国家中薬管理局外事処長との懇談(東京) 6月 中日友好病院副院長との懇談(東京) 6月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招請(団長：高細水国際合作司副司長) 8月 内モンゴル自治区のヒ素中毒の実態調査に対する協力・専門家派遣 8月 慶應義塾大学医学部日中医学交流協会第14次訪中団の派遣(上海・昆明・ウルムチ・西安・長春・北京) 11月 第二軍大学看護訪日視察団の招請 12月 中国衛生部人材交流センター開設式典出席(北京) 12月 中日友好病院前院長との懇談(東京) 12月 中華医学会上海分会秘書長との懇談(東京)</p>	<p>1月 日中医学交流会議－中国の業務行政の管理と製薬事業－開催(講演：彭玉衡衛生部副部長)(東京・大阪) 7月 中医・中薬による老人病予防・老衰遅延に関する東京セミナー(東京)【後援】 8月 第12回医学生のための漢方医学セミナー開催(三重)【後援】 8月 国際分子病理学シンポジウム(敦煌)【後援】 9月 第6回日中韓大腸癌シンポジウム(ハルビン)【後援】 10月 第2回日中てんかん・神経免疫・感染シンポジウム(北京)【後援】</p>	<p>【日中医学】VOL.13発行(年6回)</p>	<p>1998 (平成10年)</p>





暦年(年)	主な日中関係史	日中医学協会	研究助成
1999 (平成11年)	日本への団体観光旅行を解禁 小淵恵三総理訪中		公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 1999年度研究助成件数46件、助成額3,020万円 4月 日中笹川医学研究者制度第22期生72名招請 4月 日中笹川医学研究者制度特別研究者第8期生20名招請 8月 笹川同学会事務所開所式(北京)
2000 (平成12年)	朱鎔基総理訪日		公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 2000年度研究助成件数45件、助成額3,021万円 4月 日中笹川医学研究者制度第23期生79名招請 4月 日中笹川医学研究者制度特別研究者第9期生20名招請
2001 (平成13年)	小泉純一郎総理訪中(上海APEC) リハビリテーション専門職養成プロジェクトに日本が技術協力		公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 2001年度研究助成件数38件、助成額2,410万円 4月 笹川医学奨学金制度第24期生78名招請 4月 笹川医学奨学金制度特別研究者第10期生20名招請
2002 (平成14年)	日中国交正常化30周年 小泉純一郎総理訪中 第1回日中経済パートナーシップ協議(北京)	4月 森岡恭彦(日本赤十字社医療センター名誉院長)が理事長に就任(～2007年) 	公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 2002年度研究助成件数31件、助成額1,934万円 4月 日中笹川医学研究者制度第25期生78名招請 4月 日中笹川医学研究者制度特別研究者第11期生20名招請
2003 (平成15年)	中国国内でSARS発生、深刻化する中国のSARS感染に対して民間支援を行う	5月 杉村隆(国立がんセンター名誉総長)が会長に就任(～2005年) 	公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 特定研究助成金の支給(1件) 4月 2003年度研究助成件数27件、助成額1,902万円 4月 日中笹川医学研究者制度第26期生77名招請 4月 日中笹川医学研究者制度特別研究者第12期生20名招請
2004 (平成16年)		事業計画・財務委員会発足 共同研究等助成事業委員会発足(委員長:齋藤洋一 大阪府済生会中津医療福祉センター総長) 日中笹川医学研究者第3次制度検討委員会発足(委員長:杉本恒明関東中央病院名誉院長)	公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 2004年度研究助成件数27件、助成額1,908万円 4月 日中笹川医学研究者制度第27期生79名招請 4月 日中笹川医学研究者制度特別研究者第13期生18名招請
2005 (平成17年)	李肇星外交部長訪日(ASEM外相会合)	11月 協会設立20周年記念行事開催(東京) 	公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 2005年度共同研究助成件数26件、助成額1,900万円 4月 日中笹川医学研究者制度第28期生77名招請 4月 日中笹川医学研究者制度特別研究者第14期生20名招請
2006 (平成18年)	日中観光交流年開幕 中西部地域リプロダクティブヘルス・家庭保健サービス提供能力協力プロジェクトに日本が技術協力 日中21世紀交流事業開始 甘粛省HIV/AIDS予防対策プロジェクトに日本が技術協力 安倍晋三総理訪中 ワクチン予防可能感染症のサーベイランス及びコントロールプロジェクトに日本が技術協力を実施	4月 森亘(日本医学協会会長)が会長に就任(～2012年) 	公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 4月 2006年度共同研究助成件数26件、助成額1,960万円 4月 日中笹川医学研究者制度第29期生82名招請 4月 日中笹川医学研究者制度特別研究者第15期生18名招請

医療協力事業	学術会議開催	広報事業	暦年(年)
<p>中日友好医院への専門家派遣(7名)</p> <p>1月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(北京)</p> <p>2月 中国国家薬品监督管理局代表団の招聘</p> <p>4月 中華医学会第22回全国大会出席(北京)</p> <p>8月 中華予防医学会副会長との懇談(東京)</p> <p>9月 国際失明予防学会への専門家派遣(北京)</p> <p>9月 中国国家中医薬管理局外事司長との懇談(東京)</p> <p>10月 内モンゴル自治区のヒ素中毒の実態調査に対する協力・専門家派遣</p> <p>10月 北京医科大学副学長の招聘(学会参加)</p> <p>11月 北京医科大学医師の招聘(病院参観)</p> <p>11月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(重慶)</p> <p>12月 湖北省日本住血吸虫疫学調査団の招聘</p>	<p>1月 日中医学交流会議 - 中国の医療分野における行政改革 - 開催(講演: 王隴徳衛生部副部長)(東京)</p> <p>3月 日中医薬品セミナー - 中国における新医薬品の開発と臨床治験 - 開催(東京)</p> <p>6月 日中歯科医学大会1999(北京)【後援】</p> <p>7月 国際胃リンパ腫シンポジウム(瀋陽)【後援】</p> <p>8月 第13回医学生のための漢方医学セミナー(三重)【後援】</p> <p>9月 第10回日中循環器病交流会議(杭州)【後援】</p> <p>11月 第5回日中友好糖尿病シンポジウム(松山)【後援】</p>	<p>『日中医学』VOL.14発行(年6回)</p> <p>協会ホームページを開設</p>	<p>1999 (平成11年)</p>
<p>中日友好医院への専門家派遣(6名)</p> <p>3月 中国予防医学科学院環境衛生・衛生工程研究所所長の招聘(学術交流)</p> <p>8月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招聘(団長: 高細水国際合作司副司長)</p> <p>8月 慶應義塾大学医学部日中医学交流協会第16次訪中団の派遣(長春・西安・北京)</p> <p>9月 内モンゴル自治区のヒ素中毒の実態調査に対する協力・専門家派遣</p> <p>10月 白求恩医科大学医師の招聘(3カ月研修)</p> <p>11月 千葉大学医学部・看護学部学生の日中友好医院訪問への協力(北京)</p> <p>11月 中国国務院研究室視察団の招聘</p> <p>11月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(大連)</p>	<p>1月 日中医学交流会議 - 中国予防医学の現状と未来 - 開催(講演: 殷大奎衛生部副部長)(東京)</p> <p>5月 日中医薬品セミナー - 中国における新治療の開発 - 開催(東京)</p> <p>8月 第14回医学生のための漢方医学セミナー(三重)【後援】</p> <p>9月 第7回日中韓大腸癌シンポジウム(韓国)【後援】</p> <p>10月 第11回日中消化器外科学術交流会議(西安)【後援】</p> <p>10月 日中痛シンポジウム開催(西安)【中華医学会と共催】</p> <p>11月 財団設立15周年記念シンポジウム - 21世紀の医学 日本と中国の課題 - 開催(講演: 彭玉衛生部副部長)(東京)</p>	<p>『日中医学』VOL.15発行(年6回)</p> <p>7月 『日中英医学新略語辞典』発行(日本財団助成)</p> <p>7月 『中国医科・歯科・薬科大学・研究所便覧』改訂版発行(日中医学協会財団設立10周年記念事業)</p> 	<p>2000 (平成12年)</p>
<p>中日友好医院への専門家派遣(6名)</p> <p>内モンゴル自治区のヒ素中毒の実態調査に対する協力(今期を以て終了)・活動報告書作成</p> <p>日中大腸抗がん治療研究会に対する協力</p> <p>4月 中日友好医院院長との懇談(東京)</p> <p>11月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(紹興)</p>	<p>5月 第5回国際循環器病予防会議(大阪)【後援】</p> <p>7月 第12回日中消化器外科学術交流会議(秋田)【後援】</p> <p>7月 第15回医学生のための漢方医学セミナー(三重)【後援】</p> <p>8月 第5回日中国際真菌学会議・第2回アジア太平洋医真菌学会(昆明)【後援】</p>	<p>『日中医学』VOL.16発行(年6回)</p>	<p>2001 (平成13年)</p>
<p>中日友好医院への専門家派遣(6名)</p> <p>日中大腸抗がん治療研究会に対する協力</p> <p>5月 清華大学視察団の招聘</p> <p>10月 上海市医学会代表団の招聘</p> <p>12月 中国医師協会常務副会長との懇談(東京)</p>	<p>6月 第13回日中消化器外科学術交流会議(大連)【後援】</p> <p>7月 第5回良陵国際シンポジウム(仙台)【後援】</p> <p>8月 第16回医学生のための漢方医学セミナー(三重)【後援】</p> <p>9月 第7回経肛門的内視鏡下手術研究会・日中低侵襲手術懇話会(さいたま)【後援】</p> <p>9月 第8回日中韓大腸癌シンポジウム(さいたま)【後援】</p> <p>11月 中日医療衛生界新旧友人交歓会(中国衛生部主催)(北京) - 日本側事務局を担当</p> <p>11月 日中医学大会2002開催(北京) - 日本側事務局を担当</p> 	<p>『日中医学』VOL.17発行(年6回)</p> <p>『日中医学大会2002』英文抄集</p> <p>週刊医学界新聞紙面 - 日中国交正常化30周年「中国の医学・医療と日中の医学交流」への協力</p>	<p>2002 (平成14年)</p>
<p>中日友好医院への専門家派遣(2名)</p> <p>日中大腸抗がん治療研究会に対する協力</p> <p>「中医学美容と健康」研究プロジェクトへの協力</p> <p>1月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(桂林)</p> <p>2月 山東省立医院代表団の招聘</p> <p>4月 寧波李惠利医院医師の招聘(学会参加)</p> <p>4月 鄭州大学第一附属医院医師の招聘(学会参加)</p> <p>4月 四川大學華西第二医院医師の招聘(学会参加)</p> <p>10月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招聘(団長: 王隴徳副部長)</p>	<p>8月 第17回医学生のための漢方医学セミナー(三重)【後援】</p> <p>11月 日中医学交流会議 - SARSの治療と予防 - 開催(講演: 劉曉動中日友好医院副院長)(東京・大阪)</p>	<p>『日中医学』VOL.18発行(年6回)</p> <p>機関紙「NEWS LETTER」NO.1~2発行</p> <p>『International Chinese Journal of Dentistry』発行の支援団体として協力</p>	<p>2003 (平成15年)</p>
<p>中日友好医院への専門家派遣(3名)</p> <p>日中大腸抗がん治療研究会に対する協力</p> <p>「中医学美容と健康」研究プロジェクトへの協力</p> <p>1月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(鄭州)</p> <p>6月 清華大学粒子線治療施設視察団の招聘</p> <p>7月 中日友好医院院長の参観先手配</p> <p>10月 中日友好医院開院20周年記念式典出席(北京)</p> <p>11月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招聘(団長: 黄潔夫副部長)</p> <p>11月 中国医科大学学長等訪日団との懇談(東京)</p>	<p>1月 中国医療機器セミナー開催(東京)【日本医療器材工業会と共催】</p> <p>8月 第18回医学生のための漢方医学セミナー(三重)【後援】</p> <p>11月 日中医学交流会議 - 中国の病院の現状と未来 - 開催(講演: 黄潔夫衛生部副部長)(東京)</p>	<p>『日中医学』VOL.19発行(年6回)</p> <p>『NEWS LETTER』NO.3~5発行</p> <p>『International Chinese Journal of Dentistry』への協力</p>	<p>2004 (平成16年)</p>
<p>中日友好医院への専門家派遣(4名)</p> <p>日中大腸抗がん治療研究会に対する協力</p> <p>「中医学美容と健康」研究プロジェクトへの協力</p> <p>1月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(合肥)</p> <p>2月 中日友好医院院長との懇談(東京)</p> <p>7月 中国衛生部王隴徳副部長北海道視察への協力(参観先手配)</p> <p>9月 笹川同学会ボランティア診療への専門家派遣(視察)(江西省)</p> <p>11月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招聘(団長: 陳嘯宏副部長)</p> <p>11月 中国衛生部陳嘯宏副部長北海道視察への協力(参観先手配)</p>	<p>8月 第19回医学生のための漢方医学セミナー(三重)【後援】</p> <p>11月 財団設立20周年記念シンポジウム - インフルエンザ/エイズ - 開催(特別講演: 陳嘯宏中国衛生部副部長)(東京)</p> <p>11月 日中歯科医学大会2005(上海)【後援】</p> <p>12月 第1回中日病院管理上級フォーラム(北京)【中日友好医院、中国中西医結合学会と共催】</p>	<p>『日中医学』VOL.20発行(年6回)</p> <p>『NEWS LETTER』NO.6~8発行</p> <p>『International Chinese Journal of Dentistry』への協力</p> <p>『日中医学協会財団設立20周年記念誌』発行</p> <p>11月 『日中笹川医学研究者制度の18年』発行</p>	<p>2005 (平成17年)</p>
<p>中日友好医院への専門家派遣(3名)</p> <p>日中大腸抗がん治療研究会に対する協力</p> <p>「中医学美容と健康」研究プロジェクトへの協力</p> <p>2月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(長沙)</p> <p>4月 中国衛生部及び中日友好医院老健施設・人間ドック視察団の招聘</p> <p>10月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招聘(団長: 黄潔夫副部長)</p> <p>12月 江西省衛生庁の医療訪問研修に対する講師派遣(川崎)</p> <p>12月 インフルエンザ大流行における伝統医療の役割に関する国際シンポジウムへの演者派遣(北京)</p>	<p>8月 第20回医学生のための漢方医学セミナー(三重)【後援】</p> <p>11月 日中医学交流会議 - メタボリックシンドローム: 日中における現状と取り組み - 開催(東京)</p>	<p>『日中医学』VOL.21発行(年6回)</p> <p>『NEWS LETTER』NO.9~11発行</p> <p>『International Chinese Journal of Dentistry』への協力</p>	<p>2006 (平成18年)</p>

暦年(年)	主な日中関係史	日中医学協会	研究助成
2007 (平成19年)	温家宝総理訪日、「日中共同プレス発表」を发出、ハイレベル経済対話立ち上げ 福田康夫総理訪中 1 回日中ハイレベル経済対話開催(高村正彦外務大臣ほか関係閣僚の訪中)(北京) 日中貿易総額(2,367億米ドル、対香港貿易除く)が初めて日米貿易総額(2,142億米ドル)を上回る	日中笹川医学奨学金運営委員会発足(委員長:橋本敬太郎山梨大学名誉教授)  (写真:左から森喜朗元総理、陳竺衛生部長、森旦日中医学協会会長、森岡恭彦日中医学協会副会長)	公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 3月 日本財団と中国衛生部が「笹川医学奨学金第三次制度に関する覚書」に調印 2007年度研究助成件数23件、助成額1,877万円 4月 日中笹川医学研究者制度第30期生82名招請 4月 日中笹川医学研究者制度特別研究者第16期生20名招請(今期を以て特別研究者制度終了) 8月 日中笹川医学研究者制度20周年記念式典開催、日中両国合わせて約1,200名が出席(北京) 日本財団と中国衛生部が「笹川医学奨学金第三次制度に関する協定書」に調印、本制度の5年間の継続が決定。名称を「日中笹川医学奨学金制度」に変更。研究者年間150名を招聘 
2008 (平成20年)	第1回日中メコン政策対話(北京) 胡锦涛国家主席訪日-「戦略的互恵関係」の包括推進に関する日中共同声明発表、北海道洞爺湖サミット出席 四川大地震発生、日本が各国に先駆けて救援隊を派遣、その通訳を笹川同学会が担当 東シナ海における日中間の協力について日中共同プレス発表 胡锦涛国家主席訪日(北海道洞爺湖サミット主要経済国国会合) 福田康夫総理訪中(北京五輪) 麻生太郎総理訪中(ASEM首脳会議) 日中平和友好条約締結30周年記念 温家宝総理訪日(日中韓首脳会議)	5月 四川大地震被災者に対する募金活動実施、700万円を中国衛生部を通じて被災者に届けた 8月 安達勇(静岡県立静岡がんセンター 参与)が理事長に就任(〜2015年) 	4月 2008年度研究助成件数24件、助成額1,915万円 9月 日中笹川医学奨学金制度第31期生30名招請
2009 (平成21年)	麻生太郎総理訪中 習近平国家副主席訪日		4月 トラベルグラントに対する助成開始、2009年度研究助成件数26件、助成額1,908万円 9月 日中笹川医学奨学金制度第32期生30名招請 11月 清華大学玉泉医院てんかんセンター医師育成プロジェクト実施(第1期生:1名、3カ月招請)
2010 (平成22年)	上海万博開催、日本館、日本産業館など3パビリオンが出現 温家宝総理訪日	日中笹川医学奨学金第4次制度検討のためのワーキンググループ発足(委員長:橋本敬太郎山梨大学名誉教授)	公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力 1月 清華大学玉泉医院てんかんセンター医師育成プロジェクト実施(第2期生:1名、3カ月招請) 4月 2010年度研究助成件数26件、助成額1,937万円 6月 2009年度共同研究等助成事業研究報告会の開催  8月 日中笹川医学奨学金制度第33期生30名招請
2011 (平成23年)	東日本大震災発生、中国が救援隊を派遣 温家宝総理訪日(日中韓首脳会議、東日本大震災被災地見舞い) 野田佳彦総理訪中 中国政府が中国経済における第12次五カ年計画を発表、7%成長を掲げる		公益信託金原記念日中医学交流基金(在留研究者助成)への協力(今年度を以て終了)。 「金原記念日中医学交流基金記念誌」の制作協力 日中国際共同研究プロジェクト-高齢者の健康:認知症の予防と治療-実施 1月 清華大学玉泉医院てんかんセンター医師育成プロジェクト実施(第3期:1名、3カ月招請) 3月 笹川同学会が東日本大震災被災者への義援金として50万円(630万円)を日本財団に送金、同会日本支部も265,000円を送金した 4月 笹川同学会日本支部が東日本大震災被災地で鍼灸治療のボランティア活動を実施 4月 2011年度研究助成件数28件、助成額2,010万円 7月 共同研究等助成事業日本財団助成15周年記念報告会の開催 9月 日中笹川医学奨学金制度第34期生30名招請

医療協力事業	学術会議開催	広報事業	暦年(年)
<p>中日友好医院への専門家派遣(3名) 日中大腸抗がん治療研究会に対する協力 「中医美容と健康」研究プロジェクトへの協力</p> <p>1月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(太原) 3月 無錫市訪日代表団との懇談(東京) 4月 中華医学会日本医学会総会訪日団の招請 6月 日中青年世代友好代表団による中国訪問への参加 6月 四川省瀘州医学院附属口腔医院訪日団の招請 8月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招請(団長: 王立基国際合作司副司長) 12月 中国衛生部訪日団の招請(団長: 王国強副部長)</p>	<p>8月 第21回医学生のための漢方医学セミナー(三重)【後援】 12月 日中医学交流会議-放射線治療の現状と展望-開催(東京)</p> 	<p>「日中医学」VOL.22発行(年6回) 「NEWS LETTER」NO.12~14発行 「International Chinese Journal of Dentistry」への協力</p>	<p>2007 (平成19年)</p>
<p>中日友好医院への専門家派遣(3名) 日中大腸抗がん治療研究会に対する協力 「中医美容と健康」研究プロジェクトへの協力</p> <p>1月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(南京) 5月 清華大学玉泉医院訪日団の招請 9月 日本におけるワクチンの接種と普及状況視察団の招請 9月 日本の医療事情及び病院管理視察団の招請 11月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(瀋陽) 12月 「ワクチン予防可能感染症のサーベイランス及びコントロールプロジェクト」カウンターパート研修員に対する研修への中国側講師招請 12月 江蘇省無錫市錫北人民医院訪日団の招請 12月 上海市眼科代表団の招請</p>	<p>4月 第7回日中肝胆脾シンポジウム(北京)【後援】 8月 第22回医学生のための漢方医学セミナー(三重)【後援】 9月 日中歯科医学大会2008(西安)【後援】 10月 日中医学交流会議-インフルエンザ: 日中における新型インフルエンザ流行対策の現状と展望-開催(東京)</p>	<p>「日中医学」VOL.23発行(年6回) 「NEWS LETTER」NO.15~17発行 「International Chinese Journal of Dentistry」への協力</p>	<p>2008 (平成20年)</p>
<p>中日友好医院への専門家派遣(2名) 日中大腸抗がん治療研究会に対する協力</p> <p>3月 四川大学華西医院への専門家派遣(成都) 3月 第82回薬理学会参加訪日団の招請 3月 中国薬学代表団の招請 4月 中国衛生部及び中国医学装備協会代表団の招請 7月 病院管理及び臨床薬学セミナー参加訪日団の招請 8月 心臓血管外科訪日団の招請 8月 第1回伝統医学視察団の派遣(北京・天津) 8月 笹川同学会ボランティア診療への専門家派遣(視察)(遼寧省) 10月 中国医科大学附屬第四医院への専門家派遣 10月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招請(団長: 王立基国際合作司副司長) 11月 丹東市第一医院訪日団の招請 11月 医療管理訪日団の招請 11月 北京腫瘍医院訪日団の招請</p>	<p>4月 第1回中日エイズ国際シンポジウム(武漢)【協力】 8月 第23回医学生のための漢方医学セミナー(三重)【後援】 8月 二国間交流事業による公開セミナー-日本と中国における大気汚染とその健康影響-(東京)【後援】 8月 日中歯科学生交流(東京、千葉、横須賀)【後援】 10月 第1回日中韓伝統医学大会(東京)【日本臨床中医薬学会、中国中医薬国際合作センター、慶熙大学薬科大学校と共催】 10月 認知症市民公開講座(川崎)【後援】 10月 日中医学交流会議-環境と健康: 環境因子と疾病の変遷-開催(東京)</p>	<p>「日中医学」VOL.24発行(年6回) 「NEWS LETTER」NO.18~20発行 「International Chinese Journal of Dentistry」への協力</p>	<p>2009 (平成21年)</p>
<p>中日友好医院への専門家派遣(1名) 平成22年度産業技術人材育成支援事業「サービス産業分野(国際医療交流人材育成支援事業)に関する再委託事業(経済産業省受託事業)」 (1)国際医療通訳講座第1回講座への中国人講師招請 (2)現地医療事情テキストの執筆依頼、テキスト原稿の翻訳 (3)中国医療事情調査訪問の実施(上海・北京) 平成22年度「サービス産業イノベーション促進事業(国際医療交流調査研究事業)」に係る委託事業 (1)グループインタビューの参加者招集 (2)笹川同学会会員に対するアンケート調査の実施-海外医療、サービスの利用状況、日本の医療機関カタログの有用性等 (3)医療交流調査訪中の実施(大連・北京) (4)日本の医療機関に関わるカタログの発送</p>	<p>4月 工学院大学孔子学院講演会(東京)【後援】 8月 2010年度医学生のための漢方医学セミナー(滋賀)【後援】 11月 日中医学交流会議-胃腸と健康: 消化管炎症、発がんへの細菌の関与-開催(東京) 11月 第1回日中薬物依存シンポジウム(千葉)【後援】 11月 第2回日中韓看護学会(東京)【後援】</p>	<p>「日中医学」VOL.25発行(年4回) 「NEWS LETTER」NO.21~23発行 「International Chinese Journal of Dentistry」への協力</p>	<p>2010 (平成22年)</p>
<p>1月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(昆明) 1月 第1回中国医療事情視察団の派遣(広州・昆明) 1月 清華大学学生訪日団の招請 4月 老年医学訪日団の招請 4月 周産期産業管理訪日団の招請 5月 中国婦幼保健院訪日団の招請 7月 中国手術看護学術交流訪日団の招請 7月 笹川同学会西北・東北地域代表団の招請 8月 次期奨学金制度検討のための中国医療現状視察訪中団の派遣(西北・東北地域の都市部・農村部視察) 8月 笹川同学会ボランティア診療への専門家派遣(視察)(甘粛省) 8月 第2回伝統医学視察団の派遣(上海・南京) 8月 日本中医学会創立記念シンポジウム演者の招聘 9月 長沙・佛山市医院長等訪日団の招請 9月 日中乳幼児栄養専門家交流への協力・専門家派遣・セミナー実施(上海) 11月 中華医学会訪日代表団の招請 11月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(北京) 11月 第2回中国医療事情視察団の派遣(北京・済南・泰安)</p>	<p>8月 2011年度医学生のための漢方医学セミナー(滋賀)【後援】 11月 日中医学交流会議-日中両国における高齢化社会と医療: 認知症の早期発見と介入-開催(東京) 11月 日中医療交流協議会記念行事-がん画像診断の未来、歯科医療の未来-開催(北京)【経済産業省受託事業】</p> 	<p>「日中医学」VOL.26発行(年4回) 「NEWS LETTER」NO.24~26発行 「International Chinese Journal of Dentistry」への協力</p>	<p>2011 (平成23年)</p>
<p>中日友好医院への専門家派遣(1名) 平成23年度医療サービス国際化推進事業の実施【経済産業省受託事業】 (1)日中の医療交流プラットフォームの形成 (2)日中歯科医療技術交流推進事業 (3)中国における日本の医療サービス認知度向上業務</p> <p>3月 産婦人科訪日団の招請 4月 第71回日本医学放射線学会総会参加訪日団の招請 5月 日中乳幼児栄養専門家交流への協力・専門家派遣・セミナー実施(上海) 7月 日中乳幼児栄養専門家交流への協力・専門家派遣・セミナー実施(上海) 7月 笹川同学会ボランティア診療への専門家派遣(視察)(黒竜江省) 8月 第3回伝統医学視察団の派遣(瀋陽・長春) 8月 中国薬剤管理訪日団の招請 9月 中国衛生部笹川医学奨学金制度視察団の招請(団長: 王立基国際合作司副司長) 10月 第4回東アジアリウマチ学会参加訪日団の招請 11月 中国衛生部主催学術会議への専門家派遣(北京) 11月 日本臨床麻酔学会参加訪日団の招請 11月 医療機器視察団の招請 12月 医療機器視察団の招請 12月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(海南島) 12月 第3回中国医療事情視察団の派遣(海南島・広州・開平)</p>	<p>8月 2011年度医学生のための漢方医学セミナー(滋賀)【後援】 11月 日中医学交流会議-日中両国における高齢化社会と医療: 認知症の早期発見と介入-開催(東京) 11月 日中医療交流協議会記念行事-がん画像診断の未来、歯科医療の未来-開催(北京)【経済産業省受託事業】</p> 	<p>「日中医学」VOL.26発行(年4回) 「NEWS LETTER」NO.24~26発行 「International Chinese Journal of Dentistry」への協力</p>	<p>2011 (平成23年)</p>

暦年(年)	主な日中関係史	日中医学協会	研究助成
2012 (平成24年)	日中国交正常化40周年 野田佳彦総理訪中(日中韓首脳会議)	4月 森岡恭彦(日本赤十字社医療センター名誉院長)が会長に就任(～2015年) 	中国腎臓内科医師育成プロジェクト実施(第1期生:1名、1年招請) 4月 2012年度研究助成件数17件、助成額1,113万円 9月 日中笹川医学奨学金制度第35期生30名招請
2013 (平成25年)	日中平和友好条約35周年	4月 公益財団法人へ移行 6月 公益財団法人移行記念祝賀会開催(東京) 日中医学協会のあり方検討委員会発足(委員長:尾身茂年・健康保険福祉施設整理機構理事長) 日中医学協力プロジェクト及びその他医療協力事業委員会発足(委員長:江藤一洋アジアデンタルフォーラム理事長)	3月 2011年度共同研究等助成事業報告会の開催 4月 2013年度より共同研究助成事業を協会の事業資金で実施、2013年度研究助成件数8件、助成額560万円 5月 日本財団と中国国家衛生・計画生育委員会(旧:衛生部)が「日中笹川医学協力プロジェクト」協定書に調印。笹川医学奨学金第四次制度-5年間継続、年間30名を招請、及び笹川同学会活動への支援を行う。  6月 日中医学協会と笹川同学会との間で「日中笹川医学協力プロジェクト実施要綱」を締結 
2014 (平成26年)	安倍晋三総理訪中(北京APEC)、日中首脳会議 日中友好議員連盟訪中、中日友好協会会長の唐家璇元国務委員、張徳江全国人民代表大会委員長と会談	日中医学協力プロジェクト及びその他医療協力事業委員会を医療協力事業運営委員会に名称変更	4月 2014年度共同研究助成件数8件、助成額560万円 5月 日中笹川医学奨学金制度第36期生6名招請
2015 (平成27年)	日中首脳会議(インドネシア) 日中友好議員連盟訪中、中日友好協会会長の唐家璇元国務委員、張徳江全国人民代表大会委員長と会談 財界訪中団が李克強首相と会談(北京)	10月 協会設立30周年記念行事開催(東京)  11月 高久史磨(日本医学会会長)が会長に就任  11月 小川秀興(順天堂大学理事長)が理事長に就任  医療協力事業運営委員会 -日中笹川医学協力プロジェクトワーキンググループ発足(委員長:新井一順天堂大学医学部長) 医療協力事業運営委員会 -日中医療交流推進プロジェクトワーキンググループ発足(委員長:日比紀文北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター長)	2月 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト実施(第1期生:2機関4名、1ヵ月招請)  4月 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト-派遣機関管理職訪日(2機関6名) 4月 2015年度研究助成件数8件、助成額560万円 5月 日中笹川医学奨学金制度第37期生7名招請
2016 (平成28年)	中国経済における第13次五ヵ年計画始動	日中医学協会将来検討委員会発足	2月 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト実施(第2期生:5機関10名、1ヵ月招請)

医療協力事業	学術会議開催	広報事業	暦年(年)
<p>中日友好医院への専門家派遣(1名) 2012年度訪日研修生の招請: 3カ月~1年間、計6名 平成24年度医療サービス国際化推進事業の実施【経済産業省受託事業】 (1)中国での医療機関・医療産業の展開に関する法制度調査 (2)中国衛生部・地域医療機関とのネットワーク構築 (3)医療機器メーカーの中国展開における課題調査</p> <p>4月 2012国際医用画像総合視察団の招請 8月 陽子線治療研究部視察団の招請 8月 日本慢性病管理及び老年在宅医療視察団の招請 8月 病院管理現代化システム視察団の招請 8月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(内モンゴル自治区) 8月 第4回中国医療事情視察団の派遣(内モンゴル自治区)</p>	<p>7月 2012年度医学生のための漢方医学セミナー(京都)【後援】 9月 日中医学交流会議-中国医療衛生改革の現状および展望-開催(講演: 陳嘯宏 中国衛生部副部長)(東京) 12月 日中医療交流協議会記念行事-日中医学交流の新潮流II-開催(北京)【経済産業省受託事業】</p>	<p>「日中医学」VOL.27発行(年4回) 「日中医学」表紙リニューアル 「日中医学」特集記事を日中両言語で掲載開始</p>  <p>「NEWS LETTER」NO.27~29発行 「International Chinese Journal of Dentistry」への協力</p>	<p>2012 (平成24年)</p>
<p>中日友好医院への専門家派遣(1名) 2013年度訪日研修生の招請: 2週間~1年間、計3名 平成25年度医療サービス国際化推進事業「中国における医療関連官民ミッションの企画・実施」の実施【経済産業省受託事業】 (1)日中医療機器審査交流会の開催 (2)日中医療関係者交流会の開催 (3)日中医療交流協議会の開催</p> <p>4月 中山大学附属腫瘍病院視察団の招請 5月 中日医学先端医療技術発展論壇(中日医学先端技術発展フォーラム)への専門家派遣(北京) 6月 2013年度中国国家級公衆衛生政策計画管理プロジェクト(突発的公衆衛生課題)訪日団の招請【JICA研修事業】 7月 河南科技大学第一附属病院視察団の招請 8月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(ハルビン) 8月 第4回伝統医学視察団の派遣(ハルビン) 8月 笹川同学会ボランティア診療への専門家派遣(講演)(撫順) 10月 河南科技大学第一附属病院視察団の招請 10月 北京泰德製薬有限公司派遣医師団の招請 11月 笹川同学会中国国内研修事業(短期総合診療)への専門家派遣(瀋陽・北京) 11月 笹川同学会中国国内研修事業(口腔一般)への専門家派遣(成都) 11月 笹川同学会中国国内研修事業(腹腔鏡)への専門家派遣(長沙) 12月 山東省医学映像学研究所視察団の招請 12月 中日友好医院医師の招請(学会参加)</p>	<p>8月 2013年度医学生のための漢方医学セミナー(京都)【後援】 10月 日中医療機器審査交流会開催(北京)【経済産業省受託事業】</p>  <p>11月 第1回日中東方栄養管理学術フォーラム(上海)【日中東方栄養管理研究所と特別共催】 12月 日中医療関係者交流会の開催(北京)【経済産業省受託事業】</p>	<p>「日中医学」VOL.28発行(年4回) 「NEWS LETTER」NO.30~32発行 「International Chinese Journal of Dentistry」への協力</p>	<p>2013 (平成25年)</p>
<p>2014年度訪日研修生の招請: 3カ月~1年間、計3名 平成26年度医療サービス国際化推進事業「中国における留学人材活用に向けた調査及びセミナーの実施」の実施【経済産業省受託事業】 (1)留学人材の情報調査 (2)日本留学経験者交流会(留学人材セミナー)の開催</p> <p>4月 中日友好医院医師の招請(学会参加) 4月 株式会社環境研究所招聘団の招請 5月 蘇州市立病院視察団の招請 7月 笹川同学会中国国内研修事業(産科救急)への専門家派遣(北京) 7月 笹川同学会中国国内研修事業(腹腔鏡)への専門家派遣(長沙) 8月 浙江省腫瘍病院医師の招請(学会参加) 9月 笹川同学会中国国内研修事業(短期総合診療)への専門家派遣(瀋陽) 9月 笹川同学会会員代表大会への専門家派遣(北京) 9月 四川省衛生庁視察団の招請 11月 笹川同学会中国国内研修事業(口腔実用)への専門家派遣(成都市) 11月 笹川同学会ボランティア診療への専門家派遣(視察)(湖南) 11月 清華大学玉泉院訪日団の招請 12月 日本・アジア青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプラン)の実施、29名招請【科学技術振興機構事業】</p>	<p>2月 日中医療交流協議会開催(東京)【経済産業省受託事業】 8月 2014年度医学生のための漢方医学セミナー(滋賀)【後援】 9月 笹川同学会会員代表大会(北京)【笹川同学会と共催】 11月 日本留学経験者交流会開催(上海)【経済産業省受託事業/大阪大学医学部附属病院未来開発国際医療センター主催国際シンポジウム「Go Global 4」】と合同開催</p> 	<p>「日中医学」VOL.29発行(年4回) 「NEWS LETTER」NO.33~35発行 「International Chinese Journal of Dentistry」への協力</p>	<p>2014 (平成26年)</p>
<p>2015年度訪日研修生の招請: 3週間~1年間、計7名</p> <p>5月 海南現代婦嬰医院訪日団の招請 6月 2015年度中国国家級公衆衛生政策計画管理プロジェクト(突発的公衆衛生課題)訪日団の招請【JICA研修事業】 7月 薬品安全管理視察団の招請 7月 高齢者の栄養管理視察団の招請 8月 笹川同学会中国国内研修事業(短期総合診療)への専門家派遣(瀋陽) 8月 笹川同学会中国国内研修事業(産科救急)への専門家派遣(北京) 8月 笹川同学会中国国内研修事業(老年介護実用技術)への専門家派遣(北京) 9月 笹川同学会主催学術交流会への専門家派遣(蘭州) 10月 麻酔専門家訪日団の招請 10月 胸部外科専門家訪日団の招請 11月 消化器内視鏡専門家訪日団の招請 11月 中国人体健康科技促進会訪日団の招請 11月 長治市雲峰医院訪日団の招請 11月 笹川同学会中国国内研修事業(腹腔鏡)への専門家派遣(長沙) 11月 笹川同学会中国国内研修事業(口腔実用技術)への専門家派遣(成都)</p>	<p>3月 中国留日学生・未来産業技術討論会(大阪)【後援】 5月 第2回日中医学交流フォーラム-消化器・内分泌・婦人科・神経内科-開催(東京)</p>  <p>8月 2015年度医学生のための漢方医学セミナー(滋賀)【後援】</p>	<p>「日中医学」VOL.30発行(年4回) 8月 「日中医学」特集テーマに関する「研究報告」一般投稿受付開始</p>	<p>2015 (平成27年)</p>
<p>2月 日本・アジア青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプラン)の実施、12名招請【科学技術振興機構事業】 2月 南京医科大学第一附属病院心臓科専門訪日団の招請 2月 中国整形外科専門家訪日団の招請 3月 日本薬学会第136年会参加訪日団の招請</p>		<p>「日中医学」VOL.31発行(年4回)</p>	<p>2016 (平成28年)</p>